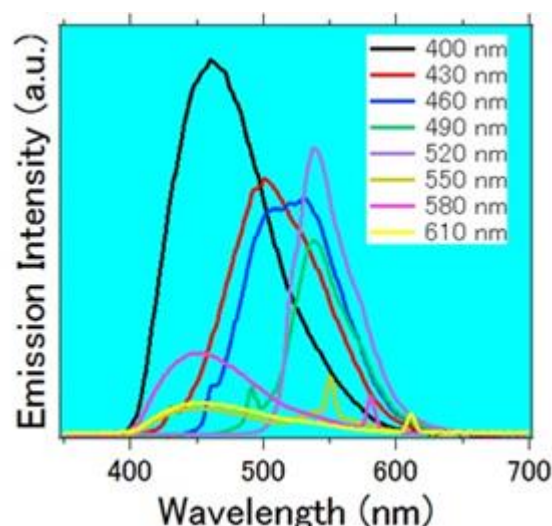
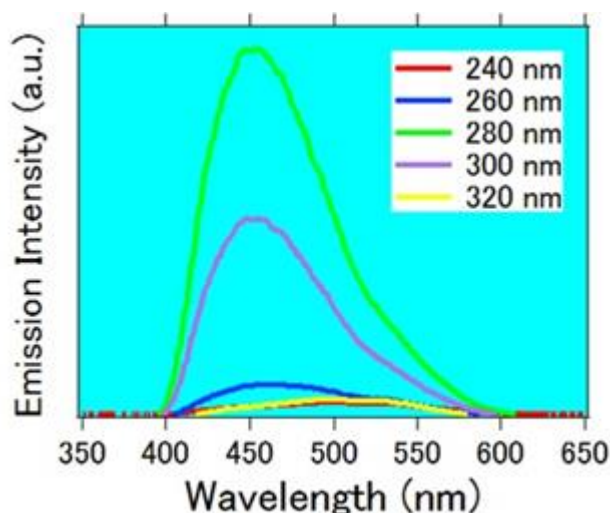


グラフェン量子ドット

1. 可視・紫外光領域において発光(蛍光)
2. 数~数十nmのサイズ
3. バイオイメージング(がん細胞のイメージング、抗原抗体反応、タンパク質の分析、細胞の追跡)
4. 各種センサー
5. 偽造防止インク
6. 太陽電池への応用
7. リチウムイオン電池などの二次電池への応用
8. 量子収率:50~80%
9. 水系(有機溶剤系は検討中)



Graphene quantum dot under UV light



図中の波長の数字は励起波長を示しています